



主な内容

- 1～5……農に魅せられて
- 6……パブリックコメントご意見募集
- 7……施設ご利用ガイド
- 8……平成28年1月の相談、通知カードは届きましたか



農業からまちを笑顔に

農に魅せられて

おいしいお米
いっぱい取れたよ

日本の農業は、担い手の高齢化と後継者不足、そして鳥獣による被害の増加という課題に直面しています。耕作を諦める農家が増え、耕作放棄地が年々増加しています。これらの課題はすぐに解決できるものではなく、市でも農地の耕作面積や農業従事者の数は減少し続けています。農業のさまざまな問題は、決して農家だけの問題ではありません。一方で、食の安心・安全を求める声が大きくなり、農業と食の関心は高まるばかりです。

今号では、名張の農業の現状と就農した次世代の想い、そして農産物を通して地域を活性化しようとする皆さんの取り組みを紹介します。

☎ 農林資源室 ☎ 63・7625

2ページ以降へ続く

写真：福本 敏子さん「孫の手伝い」市美術展覧会 写真の部 市長賞作品

農が人と人を結ぶ 新たな担い手たち

“名張で農業がしたい”縁あって名張で農業を始めた人たちがいます。
そして、農業での出会いを通じて、彼らを見守り支える人たちがいます。



農業をテーマに
都会と地方をつなぎ
その価値を伝える

■ 加藤 康次 さん (滝之原)

西山さんとの出会い
私は名古屋で、ウェブデザインの仕事をしていました。デザインで魅力のあるものを発信しようと、農業や地方をテーマにその本当の価値や可能性を見いだしたいと思っています。
名張に住む農家の西山さんとは、農山漁村と都市のニーズを結び新たなビジネスモデル構築を学ぶ講座で出会いました。農業に関心があった私は、西山さんの情熱に魅せられ、名張で農業をしたいと思いました。



滝之原で自然農法セミナー講師として参加者と一緒に農業

西山さんの住む滝之原にある耕作放棄地で、自然栽培の米作りを始めました。農業体験がしたい若者をホームページなどで呼び掛けると、大阪や東京などから延べ約1000人が参加。企業なども地域貢献の視点から、一緒にやりたいと声が上がると、3年目の今年は、収穫量が落ちて農業の難しさを痛感しました。原因を考え、冬しておくべき課題に取り組みところです。

都会と地方の違い

都会では、モノがあふれ便利に生活ができます。一方、地方では自然との共生を軸に毎日の暮らし方や仕事があります。人は本能的に後者の暮らし方を求めていると感じます。

滝之原の古民家をお借りして、名古屋と二地域居住で生活をしながら、これからも都会と地方をつなぎ、魅力ある資源を発信していきます。



地域を活性化

滝之原在住
西山 法生 さん

退職後、親から田畑を引き継ぎました。周りの農家も皆60代から70代です。農業を続けるという後継者が減ってしまいました。私は、農業ビジネスを通じて地域が盛り上がりたがっていると考えています。地域には、都会から移住してきた若者たちもいます。彼らのパワーと一緒に楽しいことをしたいですね。



名張の小さな畑でも
食べていける
農業を確立したい

■ 伊藤 英次 さん (赤目)

父親の背中を見て
父が大阪での勤めを辞め、青汁の原料「ケール」の栽培を名張で始めたのが約30年前です。私は、卒業後、大阪でサラリーマンをしていましたが、ケールの需要が高まり、生産が追いつかない様子を見ていて、農業を手伝い始めるようになりました。
私より若い人たちにも、農業に関心を持ってほしいと思っています。「しんどい・汚い・孤独」「結婚して子どもを養っていける

か」など、農業の現実に悪いイメージを持つ声も多いので、何とかしたいと思っています。

名張の小さな畑でも

そこで、4年前から私自身で「さつまいも農園」を作り、若者に手伝わってもらっています。比較的育てやすいですし、イモ掘り体験ができる農園では、お客さんの顔が見えます。自分が作ったものを食べてもらって、おいしいと言ってもらえたときのうれしさを若者に感じてほしいからです。そして、小さな畑でも食べていける、名張なら農業でなんとかなるというスタイルを確立したいと思っています。できれば楽しみながら。

また将来、海に「海の家」があるように、畑を見ながら、訪れた人がのんびりと楽しむ「畑の家」みたいなものを作りたいと思っています。



イモ掘り体験には、大阪や名古屋からの参加者も多い



作る喜びを感じて

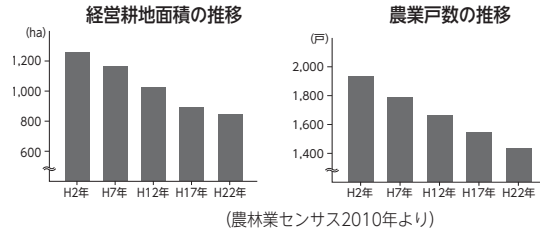
英次さんの父
伊藤 傳一 さん

初めはどこまでできるかと思っていましたが、実際「これを食べているおかげで元気になった」など消費者からの声を直接聞いたことで、息子も自分が作ったものを喜んで待っている人がいると知って、続けることができているのだと思います。

本格的な農業を志す若者を育てて、担い手のいない農家の支援もしたいですね。



名張の経営耕地面積は、約860ヘクタール。20年前に比べると約30%が減少しています。農業従事戸数は、市全体の33,000世帯数のうち、約4%にあたる1,441戸となっており、その数も年々減っています。



女性の目線だから できる農業に やりたい夢が広がる

■ 井上 早織 さん (南古山)

縁あって名張へ移住
名張に来る前は、大阪で専業主婦をしていました。都会での便利な暮らしは快適でしたが、父の会社の倒産などを経験し、生きる基本の「食」と「農業」について考えるようになりました。縁あって私は、名張で農業塾に参加。また夫は、名張で水耕栽培ができたという話を聞いてきました。この偶然が重なり、名張の古民家に移住して農業をすることを決めたのです。

最初は資金も少なく、夫が仲間を集めて水耕栽培のハウスや井戸を手作りしました。失敗の連続でもうダメだと思ふこともありましたが、夫婦二人三脚で会社を軌道に乗せました。農業を始め4年。小松菜・水菜など栽培し、安心、安全をモットーに女性目線で経営を続けることで、少しずつお客さんから信用を得ることができました。

会社では障害のある人も一緒に働いています。障害の有無に関わらず、全ての従業員にとって日本一居心地のいい幸せな会社になりたいです。そして、古民家を使つての交流事業など、やりたい夢がこれからもたくさんあります。

女性の目線で農業

たので担当者はびっくりされたと思います。粘り強く思いを伝えて、行政や地域の人に協力してもらい、南古山の農地を借りることができました。



野菜の根を見れば、元気に育っているかがすぐ分かる

南古山は、30軒ほどの地域です。過疎化をはじめ、田や畑の後継者不足など課題が多くあります。しかし、彼女の農園が南古山にできたことをきっかけに、人の流れがでさ少し活気が出てきたように思います。最初、遠巻きに見ていた住民も刺激を受け始めました。私もその一人で、今では、井上さんの農場で出荷作業などを手伝っています。

私たちも刺激に
南古山在住
岡森 力哉 さん



難しい技術が必要な パプリカ栽培にも挑戦 有機農業を実践中

■ 鯨岡 恵 さん (薦生)

福島での体験から
大学時代は農学部で環境問題を研究していました。卒業後、実家のある福島県いわき市で農業法人に就職し、有機栽培を実践していました。

そんなある日、東日本大震災が発生しました。農園の一部が福島第一原発の30キロメートル圏内であったため、そこでの農業を諦めざるを得ませんでした。頑張っていたことが一瞬で失われたことがとてもショックでした。

今、福廣農園の近くで畑を借り、有機トマトを栽培しています。季節に応じて春菊や水菜などの葉物野菜、そして有機栽培が難しい「パプリカ」なども挑戦しています。

名張に来て4年半が経ち、農業でやっと生活ができるようになってきました。今は名張で農業ができる喜びを感じながら、少しずつ収入を上げていくことが目標です。

名張で有機栽培



畑では、手間を掛けて育てた有機野菜が育つ

人材育成のため、研修生の受け入れもしていますが、農業を続けていくには、やはり大変なことも多く、ただ何となくしたいからだけでは難しい。どうい農業をしたいか。経営をしたいか。ちゃんと考えられる人は、能力次第でどんどん伸びます。これからも、鯨岡さんのように、目標を持ってできる若者の夢を応援したいと思います。

若者の夢を応援
福廣農園 代表
福廣 博敏 さん

おいしさ余すことなく 地元食材の魅力をPR

地元の食材や特産品を市内外の人に知ってもらい、その良さと魅力を発信することは、地域の農業と経済の活性化につながります。



ふるさと納税
市民の皆さんから寄附をいただいた場合も特産品を贈呈します。
☎ 総合企画政策室(ふるさと納税) ☎ 63-7239

特産品で名張を全国にPR

ふるさと納税

盆地特有の気候がぶどうの生産に適していて、名張は県内でも最大のおぶどうの産地です。市内外の人に、名張のぶどうを味わっていただき「名張ってこんなおいしいものがあるんだ」と感じてほしいですね。

ふるさと納税は、寄附をしていただいた皆さんに、特産品を通じて名張をPRできるチャンスだと思っています。



青蓮寺ぶどう組合
栢本 健司 さん



とれたて名張交流館(希中央2)
営業時間 午前10時～午後6時
※年末年始を除く、毎日営業
☎ とれたて名張交流館 ☎ 62-1755

いつでも新鮮をお届け とれたて名張交流館

野菜だけでなく、地元の食材を使った加工品やお菓子なども好評です。これからの多くの方に、ご利用いただきたく思います。

オープンして3年が経ち、来場者は30万人を越えました。市民の皆さんをはじめ、隣接している温浴施設にお越しただく市外の人にもご利用いただいています。「新鮮な野菜が安く買える」「季節に応じて旬の食材が手に入る」「生産者の名前が分かり、安心できる」これがお越しただく一番の理由だと思えます。商品の種類も年々増えてきました。



とれたて名張交流館
店長 鈴木 豊 さん



名張市雇用創造協議会 ※
地元の農産品をブランド化することで地域経済を活性化するための取組を実施中
☎ 名張市雇用創造協議会 ☎ 63-2143
HP <http://www.nabari-koyou.jp/>

地元食材で新商品の開発

なばり 隠タカラモノ

その調理方法、パッケージ、ロゴのアイデアを提案し、市内業者に製造・販売していただいています。価値ある素材を加工し、より付加価値を高めることができれば、地域が元気になり、新たな雇用につなげることができると考えています。

地元の人には当たり前の物でも、地元以外の人には知られていない価値ある宝物が、まだ名張にはたくさんあります。私たちは、地元食材を活かして新商品を開発する「隠タカラモノづくり」を展開し、これまで伊賀米、伊賀牛、ぶどうなどを使った8品目の商品を開発しました。



名張市雇用創造協議会
杉岡 雪子 さん

隠タカラモノ全8商品

昨年度に開発したものは、加工している市内一部店舗やとれたて名張交流館などでも販売！ また、東京日本橋にある県のアンテナショップ「三重テラス」でも販売開始予定です。販売店舗など詳しくは、問い合わせ先へ



おかずみそ 名張産味噌と伊賀牛・伊賀豚・地酒で作った甘味のある肉たっぷりの味噌



ちょっころ 名張 伊賀米の米粉と名張産吟醸酒の酒粕を使用したチョコレート焼き菓子



名酒でかんぱい! セット 名張の地酒3本とおちょこと風呂敷をセットにしたギフト



うめギフト 伊賀米コシヒカリなどを無洗米にした2合分の詰め合わせ



じらーと 名張産の食材を混ぜ込んだ安全・安心・ヘルシーなご当地デザート

地ドレッシング

名張産の農産物を使用した無添加万能ドレッシング



飲めるジュレ

果物と野菜がいつでも手軽に食べられる果肉たっぷりのジュレ



びくらす

酢と名張産季節野菜がぎっしりの無添加洋風漬物



※ 名張市雇用創造協議会…厚生労働省に採択された実践型地域雇用創造事業を活用し平成26年2月に発足。雇用の機会拡大・人材育成のセミナー開催とともに、地域資源である農産品を活かした商品開発を行いながら、安定的な雇用の創出と地域経済の活性化を目指しています。事業期間は、平成29年3月31日まで。

地域の皆さんの協力のもと、米づくりの学習をしている小学校があります。地域の稲作の現状を知るとともに、自然の恵みに感謝し、環境学習・食育にもつながる学習を進めています。

写真：薦原小学校の米づくり



地縁法人 錦生自治協議会
きのこ栽培やドレッシングを商品化。コミュニティビジネスを実施

☎ 錦生公民館 ☎ 63-0252

地元のおいしさ広めたい 学校跡地で特産品

錦生自治協議会では、昨年3月末で閉校になった旧錦生小学校のエリア周辺を「名張錦生ふるさとパーク」と愛称を決め、地域の活性化を目指しています。

旧小学校の給食室だった場所で、しめじ・きくらげ・しいたけなどきのこの栽培と販売を行っています。

私たちは、女性くらぶとして、きのこ加工したドレッシングの商品化もしています。また、地元の食材を使った料理教室を開催したり、きのこの新メニューを考えたりもしています。錦生産のきのこを地域以外の人にも食べてほしいですね。



錦生女性くらぶ
山崎 昭子 さん



箕曲地域づくり委員会
酒米づくりは、地域へ愛着が生まれ、地域づくりに効果的な取り組み

☎ 箕曲公民館 ☎ 63-0453

伝統を地域で支援 こだわりの酒米づくり

箕曲地域づくり委員会では、増え続ける耕作放棄地を解消しつつ、地元製品の消費拡大と地元伝統産業である酒づくりを支援しようと、地酒の醸造に必要な酒米づくりを地域で取り組むことにしました。

地域に住む農家の皆さんが中心となって、酒米づくりをサポートしています。収穫時は、地域の皆さんと一緒に天日干しして旨みを出す、昔ながらの「はさかけ」作業を行うなど、手間を掛けています。

春に出荷予定の地域ブランド大吟醸酒「みわ」。今から出来上がりが楽しみです。



箕曲地域づくり委員会
米本 源 さん

新たな担い手の育成

名張には、盆地特有の気候風土から作られる伊賀米や酒、伊賀牛、ぶどうやメロンなど数多くの全国に通用するブランドがあります。名張は、平坦な土地も少なく、大規模な農業経営はできませんが、独自の工夫とこだわりを持った農業ができるまちです。

市では、今後、従来の農家だけが農業を担うのではなく、農業生産法人や一般企業、新規就農者など「新たな担い手」の参入と育成を通じて農業を支えていかなければならないと考えています。

農業で地域を活性化

市では、農産品の生産だけでなく、付加価値を付けて商品化して販売する6次産業化で地域を活性化できればと考えています。また、1次産業(生産)×2次産業(加工)×3次産業(販売)という連携は、農を通じた交流事業や若者の定住化対策などにもつながることが期待できます。

農業の担い手にならなくても、一人一人が農や食について考え、地産地消やまちづくりなどの取り組みを通じて、農業を支えていくことが必要です。





**介護老人保健施設 ゆりの里
介護職の臨時職員の募集**

必要な資格/時給

- ▼無資格の人/時給 1,060円～
- ▼介護職員初任者研修(旧ヘルパー2級)
/時給 1,100円～
- ▼介護福祉士/時給 1,120円～

採用人数 若干名

雇用保険・健康保険などの各種保険制度あり

※応募方法など詳しくは、問い合わせ先へ

☎ 介護老人保健施設 ゆりの里

☎ 61-1155



**応急診療所(朝日町)で勤務
臨時看護師を募集**

資格 看護師、准看護師のいずれか

採用人数 若干名

給料 日額 8,000円～10,200円

勤務形態 パートタイム勤務

採用予定日 平成28年4月1日から

※応募方法など詳しくは、問い合わせ先へ

☎ 地域医療室 ☎ 63-3913



**パスポート申請・受け取りは
市役所で!**

名張市に住民登録のある人は、パスポートの申請・受け取りは市役所で行います。

申請・受け取りの時間

午前9時～午後4時30分

※土・日曜日、祝日、休日、年末年始を除く

パスポート申請に必要なもの

▼一般旅券発給申請書 1通

申請者本人が、署名・記入しなければならない箇所があります。

▼戸籍抄本または謄本(記載内容が最新で、6ヵ月以内に発行されたもの)1通

有効期間内に切り替える場合で、氏名・本籍地の都道府県名に変更がない人は省略できます。

▼写真(タテ45mm×ヨコ35mm、6ヵ月以内に撮影したもの)1枚

ボックスでの自動写真やデジタルカメラの写真は、規格を満たさないことが多いのでご注意ください。

▼本人確認書類(運転免許証、写真付き住カードなど。ただし、健康保険証や年金手帳は確認書類が2点必要)

有効なものに限り(コピー不可)。

▼以前に取得したパスポートがある場合は、最後に受け取ったパスポート

◎パスポートの受け取りは、申請受付日から休業日を除いて8日目以降です。旅行などの予定のある人は、早めの申請をお願いします。手数料や受取方法など詳しくは、問い合わせ先へ

☎ 総合窓口センター ☎ 63-7440



市民の皆さんの
意見を反映する

パブリックコメント

条例や市の重要な計画などを素案の段階で市民に公表して意見を求め、提出された内容を考慮して決定を行う制度です

＜ご意見の提出方法＞

「〇〇〇(素案)に関する意見」と記入し、素案に対する意見、氏名、住所、電話番号を書いて次のいずれかの方法で送付してください。

- ◆電子メール ◆ファクス(64-2560)
 - ◆郵便(〒518-0492 鴻之台1-1)
 - ◆直接持参
- ※広報対話室でも受け付けます。

素案に対する皆さんのご意見をください

意見募集期限 ～平成28年1月4日(月)まで

「新・理想郷プラン 第1次基本計画(素案)」と「スポーツ推進計画(素案)」の2つの計画の素案を取りまとめました。皆さんのご意見を募集します。この素案は、市ホームページ、各地区公民館・市民センター、市役所1階案内、2階広報対話室、各担当室でご覧いただけます。

**名張市総合計画「新・理想郷プラン」
第1次基本計画 素案**

計画期間

平成28年度～30年度

平成28年 平成30年 平成37年

「新・理想郷プラン」基本構想 (おおむね10年先)

第1次基本計画
3年間

第2次基本計画(4年)

名張市総合計画「新・理想郷プラン」基本構想に掲げる目指すまちの将来像「豊かな自然と文化に包まれて誰もが元気で幸せに暮らせるまち名張」の実現を目指しています。基本計画では、5つの基本目標に基づく40の施策の取組内容、15の地域毎に将来像を示した地域別計画、行財政改革の取組などを示し、行政と市民が一体となったまちづくりを進めていきます。

5つの基本目標

- ① 支え合い 健康でいきいきと暮らせるまち
- ② 美しい自然に包まれ 快適に暮らせるまち
- ③ 活力に満ちて暮らせるまち
- ④ 豊かな心と健やかな体を育み暮らせるまち
- ⑤ 未来につなぐ自立と協働による市政経営

☎ 総合企画政策室(市役所2階)

☎ 63-7389 ☎ kikaku@city.nabari.mie.jp



「名張市スポーツ推進計画」素案

計画期間

平成28年度～37年度

この計画は、国が定めたスポーツ基本法の理念と目的を達成するため、本市におけるスポーツの実態やニーズを踏まえたスポーツ施策の推進を図るものです。

誰もが生涯を通して自主的にライフスタイルに応じたスポーツ・レクリエーション活動に親しみ、健康ではつらつとした暮らしをつくり上げるために、関係団体や地域との連携を密にし、生涯スポーツ社会の実現に向けて取り組みます。

4つの基本方針

- ① スポーツに親しむ環境づくり
- ② 競技スポーツの推進
- ③ 障害者スポーツの推進
- ④ 学校体育・スポーツの充実



☎ 市民スポーツ室(市役所3階)

☎ 63-7100

☎ shiminsports@city.nabari.mie.jp



**認知症の人と家族の会
つどい・交流会の開催**

認知症の人を介護する家族がつらさを抱え、孤立してしまわないように介護者同士の情報交換、近況報告を行います。

日時 12月22日(月)午後1時30分～4時

場所 ゆめポリスセンター(伊賀市ゆめが丘)

参加費 200円 ※認知症の人は無料。家族の会会員は100円

◎申込不要。認知症の人が参加する場合は、事前に問い合わせ先へ

☎ 地域包括支援センター ☎ 63-7833



**アドバンスコープADSホール主催事業
新春初笑い「春風亭小朝独演会」**

日時 平成28年1月30日(土) 午後2時～

場所 アドバンスコープADSホール(松崎町)

入場料 3,000円(税込) ※全席指定

チケット販売 アドバンス

コープADSホールなど

◎未就学児の入場はご遠慮ください。

詳しくは、問い合わせ先へ

☎ アドバンスコープADSホール

☎ 64-3478



市有地販売の中止について

広報なばり11-2号に8ページに掲載した「市有地の販売」については一旦中止し、条件を整えてあらためて販売します。

☎ 管財室 ☎ 63-7336



11-1号掲載「救える命を救うために」について ▼AEDは職場にも設置されていますが使い方などの講習は特に受けていませんので、一般向けの講習会があれば参加してみたいと思います。 ▼今回、広報を通じ救急車が来るまでに救命がスタートしているということが新鮮でした。

施設ご利用ガイド

平成28年 1月

各施設の催し物や教室などをご紹介。
申込や問い合わせは各施設にまで。



やなせ宿の催し

☎ やなせ宿 ☎62-7760

■ 中蔵にて「冬の鳥と自然」写真展

日時 1月7日(金)～2月5日(金)
午前9時～午後5時(最終日は午後1時まで)

■ 自然観察教室「冬の自然観察会」

日時 1月11日(祝) 午前9時～11時
講師 伊賀自然の会
木津川上流管内河川レンジャー
参加費 100円(保険料など)

定員 30人程度 ※先着順

申込 1月8日(金)午後5時までに電話で問い合わせ先へ

■ 新春餅つき大会

日時 1月11日(祝) 午前11時スタート
内容 つきたてのお餅の振る舞いと杵と臼で餅つき体験 ※なくなり次第終了します。



リバーナホール

☎ 福祉まちづくりセンター ☎62-7388

■ 創立20周年記念写真展

日時 1月15日(金)～17日(日)
午前10時～午後5時(最終日は午後4時まで)
主催 フォトグラフィカ

■ 赤目絵画教室「どんぐり」作品展

日時 1月22日(金)～24日(日)
午前10時～午後5時(最終日は午後4時まで)
主催 赤目絵画教室「どんぐり」

■ 名張高校美術展

日時 1月28日(木)～31日(日)
午前10時～午後6時(最終日は午後2時まで)
主催 三重県立名張高等学校美術科



HOS名張アリーナ

☎ HOS名張アリーナ(総合体育館) ☎63-5339

■ 1月の一般公開日

▼レクリエーションスポーツ

日時 1月8日(金) 午前9時～正午、午後1時～5時

▼卓球・バドミントン

日時 1月13日(水) 午前9時～正午、午後1時～5時

▼ソフトテニス

日時 1月22日(金) 午後1時～5時、午後6時～9時
料金 ▼高校生以上100円 ▼中学生以下50円

◎混み合う場合は、管理者で時間設定をする場合があります。



国津の杜の行事

☎はぐくみ工房あらかぎ ☎62-6920

■ ストレッチ体操教室 辻 明子さんのストレッチ体操で血行を良くし、日々の疲れを癒しましょう。

日時 1月8日(金) 午前10時～11時30分
参加費 300円 定員 16人
講師 辻 明子さん 持ち物 敷マット、タオル

■ 糸のこ木工芸教室「おひな様」を作しましょう。

日時 1月15日(金) 午前9時30分～正午
参加費 1,200円(材料費含む) 定員 6人
講師 長谷川 重峰さん 持ち物 手袋、タオル

■ 健康体操教室 万代 千みさんの健康体操で心身を癒し、身体を引き締めましょう。

日時 1月19日(日) 午前10時～11時30分
参加費 300円 定員 16人
講師 万代 千みさん 持ち物 屋内用靴、タオル

■ コーンスターチ粘土教室

バレンタインの「花飾り」を作しましょう。
日時 1月26日(日) 午前9時30分～正午
参加費 1,200円(材料費含む) 定員 10人
講師 武田 裕子さん 持ち物 エプロン、タオル

■ みそ作り教室 みそ作り体験(1人5kg)

日時 1月28日(木)、29日(金)
各日とも ① 午前9時30分～10時30分
② 午前10時30分～11時30分
③ 午後11時30分～午後0時30分
参加費 2,300円(材料費含む) 定員 各8人
講師 やまびこ会の皆さん 持ち物 エプロン、タオル、ゴム手袋、三角巾、みそ入れ容器

申込 12月14日(日)以降から各教室の開催日1週間前までに電話で問い合わせ先へ。各講座とも参加が少ない場合は中止。先着順



ADSホール催し

☎ アドバンスコープADSホール ☎64-3478

■ 名張市小中一貫教育講演会 ◎入場無料

日時 1月6日(日) 午後1時30分～3時30分
☎ 市教育委員会 教育総務室 ☎63-7849

■ 新春舞踊花舞台 ◎入場無料

日時 1月17日(日) 午後1時～4時30分
☎ 藤間 緋桜 ☎63-5035

■ 愛真ピアノ・リトミック教室 発表会

日時 1月23日(土) 午後2時30分～4時30分
◎入場無料
☎ 立花 尚子 ☎070-6681-9702

■ ぷちコンサート ◎入場無料

日時 1月24日(日) 午後1時30分～午後3時30分
☎ 澤 実香 ☎61-0414

■ 新春初笑い「春風亭小朝独演会」

日時 1月30日(土) 午後2時～午後4時
入場料 3,000円(全席指定)
☎ アドバンスコープADSホール ☎64-3478



アメリカ発!最新エクササイズ ストレッチーズ体験レッスン

日時 12月18日～平成28年1月29日
いずれも金曜日、全5回(1月1日・8日除く)
午後0時30分～1時30分

場所 武道交流館いきいき(蔵持町里)
講師 辻 明子さん(日本ピラティスアカデミー)
定員 8人 ※先着順
参加費 1,000円/1回あたり
申込 12月15日(日)以降に参加費を添えて問い合わせ先へ

☎ 武道交流館いきいき ☎62-4141



小学生・中学生・一般 いきいきテニス教室参加者募集

日時 平成28年1月9日～3月12日
いずれも土曜日、全10回
▼低学年 午後3時～4時
▼高学年 午後4時～5時
▼中学生・一般 午後5時～6時30分
場所 市民テニスコート(夏見)
定員 小学生 各先着30人
中学生・一般 各先着20人(初心者対象)
参加費 小学生4,000円、中学生7,500円
一般8,500円 ※全10回分、照明代含む
申込 12月15日(日)以降に参加費を添えて問い合わせ先へ

☎ 武道交流館いきいき ☎62-4141



第56回伊賀地区駅伝競走大会 参加チームを募集

開催日 平成28年1月31日(日)
場所 ゆめが丘周辺道路(伊賀市)
対象 伊賀地区在住、在勤、在学の中中学生以上
種目 一般男子/6区間23.0km 一般女子・
中学/5区間13.2km
参加費 一般男子…1万円
一般女子…5,000円 中学生…3,000円
申込 平成28年1月13日(日)午後5時までに、申込書に参加料を添えて問い合わせ先へ
※電話申込は不可

☎ 市民スポーツ室 ☎63-7100



ホッケー体験教室 参加者募集

2021年開催の三重国体ホッケー会場が名張に決定!ホッケーを体験してみませんか?
日時 12月21日(日) 午後7時～9時 雨天中止
場所 八幡2号公園グラウンド(八幡)
対象 市内在住の高校生以上
講師 堀越 真由美さん(ホッケー元日本代表)
持ち物 運動できる服装、タオル、飲み物
申込 前日までに、電話、ファクス(63-9848)、電子メールで問い合わせ先へ
◎参加無料

☎ 市民スポーツ室 ☎63-7100
✉ shiminsports@city.nabari.mie.jp

第25回記念市民コンサート 第九 日時 12月20日(日)午後2時～4時30分 場所 アドバンスコープADSホール(松崎町) 入場料 1,000円
※当日券 1,200円。高校生以下無料 ◎チケット購入方法など詳しくは、問い合わせ先へ
名張第九を歌う会(中野)

次号予告

今年の10大ニュース(12月27日発行)

1月の相談

記載の電話番号は、問い合わせ先です。開催場所(印)の連絡先とは限りません。

- 弁護士相談 [1月8日 午前10時~午後4時]
交通事故相談 [1月21日 午後1時~3時]
行政相談 [1月21日 午後1時~3時]
司法書士相談 [1月15日 午後1時~4時]
行政書士相談 [1月28日 午後1時~4時]
市民・多重債務相談 ※申込不要 [平日 午前8時30分~午後5時15分]
法テラス法律相談 [1月20日 午後1時~午後4時]
人権相談 [1月13日 19日 午後1時30分~4時]
介護相談 [平日 午前8時30分~午後5時15分]
障害者福祉相談 [平日 午前8時30分~午後5時15分]
年金相談 [1月12日 26日 午前10時~午後2時45分]
女性弁護士法律相談 ※要予約 [1月8日 午前10時~正午、午後1時~3時]
女性相談 [第3・5週 木・金・土曜日 午後2時~7時]
男性のための相談 [1月14日 午後7時~9時]
メンタルヘルス相談 ※要予約 [1月21日 午前10時~正午、26日 午後1時~5時]
若者就職相談 [1月21日 午前10時~午後4時]
職業相談 [1月21日 午前8時30分~午後5時15分]
就農相談 [平日 午前8時30分~午後5時15分]
女性DV相談 [平日 午前8時30分~午後5時15分]
家庭児童相談 [平日 午前8時30分~午後5時15分]
育児相談 [火~土曜日 午前9時30分~午後5時]
母子家庭相談 [平日(水曜以外) 午前10時~午後5時]
子ども相談 [平日 午前8時30分~午後5時15分]
不登校相談 [平日 午前8時30分~午後5時15分]
教育よろず相談 [月~土曜日 午前8時30分~午後5時15分]
青少年悩み相談 [平日 午前9時~午後5時]
子どもの発達相談 [平日 午前8時30分~午後5時15分]
乳幼児健康相談 [1月13日 午前9時30分~11時受付]
食生活・健康相談 [1月5日 午前9時~11時]
がん・難病相談 [1月16日 午後1時~4時]
在宅医療相談 [平日 午前9時~午後5時]

市営住宅入居者を募集 市営住宅(5戸)

入居募集住宅 中川原市営住宅(3戸)、市営住宅アドラブル(1戸)、市営住宅コーポジョイフル(1戸)
申込期間 12月18日~25日 午前8時30分~午後5時15分
伊賀南部不動産事業協同組合 48-6311

広告

不動産屋さんの空き家管理・留守宅見守りサービス
株式会社 サンシホームサービス
名張市つじが丘北3-81-2 (オレンジ通り商店街)
48-7134

マイナンバー(個人番号)をお知らせする「通知カード」は届きましたか?

平成27年10月5日の時点で住民登録のある住所の宛てにマイナンバー(個人番号)の「通知カード」を送付しています(11月中旬ごろに発送)。

マイナンバーの通知カードが届かないときは? 市役所で受け取りを

「しばらく自宅を不在にしていた」、「郵便物を転送している」、「住所を移転した」などの理由で通知カードが配達できず、市に戻ってきている場合があります。



※3カ月を過ぎても受け取りがない場合は、通知カードは廃棄します。
※代理人による受け取りを希望の場合は事前にお問い合わせください。

住基カードと電子証明書の交付などが終了 平成28年1月から個人番号カードへ

マイナンバー制度の開始に伴い、住民基本台帳カード(住基カード)および住基カードに格納する公的個人認証サービスの電子証明書の新たな交付は終了します。



終了日 住基カード 12月28日 電子証明書 12月22日 午後4時まで
平成28年1月から、マイナンバーに対応した新しい「個人番号カード」の交付が始まります。

注意! マイナンバー制度をかたる不審な電話にご注意ください!
市役所から電話でマイナンバーの問い合わせや訪問を行うことは絶対にありません!

問 総合窓口センター(通知カード・個人番号カード専用) 63-7160

年末年始のし尿のくみ取りは大変混み合います。お申し込みはお早めにお問い合わせください。 名張環境事業協業組合 65-11335

瓦屋根設計コンクール 第16回賞金賞受賞
きれいな屋根! 瓦
http://www.kawarasho.jp
TEL:0595-61-2204 FAX:0595-62-0250

THE GRAND PRIZ 12/18 19 20 21 22 23
BOATRACE TICKETS SHOP
http://www.infowor.tokyo.jp/mabari/